

東京地下鉄 株式会社
代表取締役社長 山村 明義 様

東西線駅にホームドアの設置を早急に求める要望書

東京メトロ東西線は、市川市民と浦安市民における交通手段の核となり、地域の発展に重要な役割を果たしています。

年々利用者が増加している浦安駅、南行徳駅、行徳駅、妙典駅、原木中山駅、西船橋駅には、未だホームドアが設置されていません。乗車を待つ利用客は常に転落や車両との接触の危険性があります。特に、南行徳駅、行徳駅、妙典駅の3駅は、快速列車が利用客の前を高速で通過し、強い風圧が生じて非常に危険です。すでに人身事故も多発しています。

2018年12月18日、日本共産党は東京メトロ本社にて東西線各駅にホームドアを早急に設置するよう要請しました。東京メトロは東西線が混雑路線であることは認めています。2025年までに設置計画があることや、ホームドア設置による停車時間の増加を理由に、早急な設置について消極的態度を示しました。

東京メトロを安全に利用するために、一日も早いホームドアの設置を要望します。

要望事項

- 東西線の浦安駅、南行徳駅、行徳駅、妙典駅、原木中山駅、西船橋駅の各ホームに、早急にホームドアを設置してください。

氏 名	住 所

日本共産党 市川浦安地区委員会

〒272-0021 市川市八幡 2-8-2 TEL 047-302-9671 FAX 047-302-9667